

議会が **もっと** / 近くなる

市民の声

今回は出張インタビューです。こどもの森で子育て中のママに聞きました。

働くお母さんのためにも病後児保育をお願いします



佐野仁美さん 公哉(きみや)くん (吉田下中野)

県外から燕に来たのですが、燕市は子育てしやすいところだと思います。私は子どもが3人いて働きたいのですが、安心して働くためにも病後児保育ができると助かります。

おでかけきららん号や巡回バスは便利です。議会だよりは見たことがあります。でも、難しいと思うこともありますね。



議員さんがどんな質問をされるのか気にしています

二国愛子さん 空(そら)くん (水道町四丁目)

燕市は子育てしやすいところですね。いろいろ調べた上で新潟市から越してきました。子育てに関する窓口のワンストップ化を希望しています。

議会だよりは毎回見ている、前より見やすくなったと思います。ホームページも見てますよ。これからも市民の声を拾ってもらいたいですね。

児玉友美さん 芽愛(めい)ちゃん (吉田神田町)

実家は隣の市ですが、燕市は子育てしやすいですね。子どもは今2人いますが、検診等のお知らせが個別に届くのがありがたいです。全国でもほとんどやっていない3・4カ月の赤ちゃん対象の「股関節エコー検査」を燕市でもやってほしいです。

議会ホームページは見たことがありませんが、傍聴できる機会があれば行ってみたいと思います。

議会だよりは見てますよ



佐々木暁子さん 日向(ひなた)ちゃん (南八丁目)

今まで住んでいたところは議会だよりがなかったので見えていますよ。議員さんごとに視点や取り組みが違うんですね。市のホームページは見ましたが、議会はまだ見たことがないんです。燕市は住みやすいまちだと思います。これからもよいまちづくりをお願いします。

子どもが住みやすいまちにしてほしいです



小林裕菜さん 咲介(しょうすけ)くん (廿六木三区)

議会だよりは手にとったことはあるけど、時間がなくて見たことがないです。

燕市は子育てしやすいですね。施設が充実していて利用しやすいし、イベントも多く、人との関わりが持てるのがいいですよ。

ホームページは市の子育てに関するところだけ見えています。

編集後記

一般質問の方法が「一括質問方式」か「一問一答方式」どちらかの選択となって3回目の12月定例会では、17名中10名が一問一答方式を選択しました。一般質問のやり取りに、今まで以上の熱気を感じたのは私だけではなかったと思っています。つばめ市議会ノートブックは、まだまだ発展途上です。市民からのご意見も含め、今後も前に向かって取り組んでまいります。 タナカ・キン

【議会報等特別委員会】

委員長：渡邊雄三 副委員長：齋藤紀美江
委員：小林由明 樋浦恵美 タナカ・キン 長井由喜雄 齋藤信行

QRコードから議会のホームページへアクセス

今号の表紙

新春に合う梅の花とツバメが今回の表紙です。飛ぶツバメと枝に止まるツバメ…。4対3で飛ぶツバメに決まりました。

スマートフォンやタブレット端末からアクセスできます

